

	埼玉陸士60期生会編集部 〒101-0025東京都千代田佐間町 1-14第2東ビル512号室 はやぶさ国際特許事務所 ☎03-6303-3915 編集責任者：川島 順 令和4年7月1日発行 
---	---

(題字は航士校幹事吉永朴閣下)

宇宙シリーズ XI 人類の誕生

岡本 祥一

予科 5-7
航空 16-4
(川口市)



目次 宇宙シリーズ

- I 太陽光発電 (秩父 144 号)
- II 膨張する宇宙① (秩父 145 号)
- III 膨張する宇宙② (秩父 146 号)
- IV 宇宙と軍事①宇宙平和条約 (秩父 147 号)
- V 宇宙と軍事②宇宙ゴミ除去 (秩父 148 号)
- VI 宇宙旅行 (秩父 149 号)
- VII 宇宙移住①・月へ (秩父 151 号)
- VIII 宇宙移住②・火星へ (秩父 152 号)
- IX 太陽 (秩父 153 号)
- X 地球 (秩父 154 号)

宇宙シリーズXI

人類の誕生

1. 生物の発生

46億年。地球の年齢である。生まれたての地球は超高压、超高温で、やや流動性のあるマグマ状態であった。誕生したばかりの地球には他の多くの天体がぶつかり、それらの天体が含まれていた水蒸気や二酸化炭素でできた原始大気に包まれていた。冷却が進みマグマの海であ

った表面が固まり始めて地殻（岩石の大地）ができ、さらに水蒸気が雨となって長時間降り続き海ができた。約40億年まえのことであった。

太古の地球は本質的に無機物の世界であった。それが、どのような過程で有機質の世界を作り出したか、さらに構造が複雑な人類をはじめ、多くの生命体を作り出したのであろうか。

海が安定して存在できるようになった38億年前頃、深海に噴出する高温（200～300℃）、高压（200気圧～300気圧）の海水の環境の中で最初の生命、単細胞が生まれたのではないかとの説がある。

時代が進み約27億～19億年前になると、ラン藻類の「シアノバクテリア」が大量に発生、太陽光と二酸化炭素を使って光合成を行い、大量の酸素を排出するようになる。

酸素を含む上層の大気ではオゾンの層が作られ、太陽から届く有害な紫外線を遮っている。紫外線がそのまま地表まで届くと、生物は生きていけない。地球が生物の星になったのは、酸素が作られた

おかげと言える。

最初の生物（単細胞）が発生から約30億年後のカンブリア紀（5億4300万～4億9000万年前）に入ると、様々な種類の生物が現れた。現在の昆虫類や貝類など、背骨を持たない無脊椎動物の祖先は、この時代に誕生している。

シリル紀（4億3000万～4億1700万年前）になるとコケ類が水辺に進出した。さらにデボン紀（4億1700万～3億5400万年前）末期には陸上ではシダ植物などが森林をつくり、両生類や昆虫類もくらすようになった。

今から2億4800万～2億6000万年まえの三畳紀には、地球の王者として恐竜が現れる。ところが、約6500万年前の白亜紀末に姿を消してしまった。巨大隕石の衝突や環境の変化が原因と言われるが、はっきりしていない。

恐竜がいなくなった後、白亜紀末の大絶滅を生き延びた小型哺乳類や鳥類が栄えた。

そして約600万～500万年前には2本の足で歩き、草原などで暮らす最初の人類、ラミドウス猿人が現れている。

2. 人類の誕生

人類は哺乳動物の中の霊長類に分類される生物である。その霊長類が出現したのは今から約6500万年前、恐竜が絶滅する少し前と言われている。

2500万年前から700万年前の時代、類人猿によく似た動物がアフリカやユーラシア大陸で広範囲にわたり分布していた。木の上で生活し、木の実などを食べて暮らしていた。

やがて2000万年前くらいになると木から降りて生活するようになった。その当時は雨の量が減少し森が少なくなったためと言われている。食事木の実から草原に生える草の実や根っこへと変化していった。

約500万年前、人類と類人猿が分かれた。つまり、このころから人類は他の動物とは異なった、独自の進化を遂げ始めたようである。進化するにつれ、多種多様な道具を使うようになり、脳の容量も増えていった。また顔や歯はだんだんと小さくなっていった。



第1図 人類の進化

3. 人類の進化

人類の進化はアウストラロピテクスと呼ばれる猿人に始まる。彼らは約500万年前から400万年前に現れ、150万年目には姿を消してしまった。アウストラロピテクスは、直立2足歩行をするようになった初めての生物であった。アフリカの南部、東部で暮らしていた。

アウストラロピテクスの後に登場したのはホモ・ハビリスであった。ホモ・ハビリスも猿人の分類である。人類はアウストラロピテクスとホモ属、2つの種類の祖先から進化してきたと考えられている。ホモは“ヒト”という意味である。

ホモ・ハビリスは東アフリカの各地で生活し、石器を使用していた。ホモ・ハビリスは“器用なヒト”という意味である。

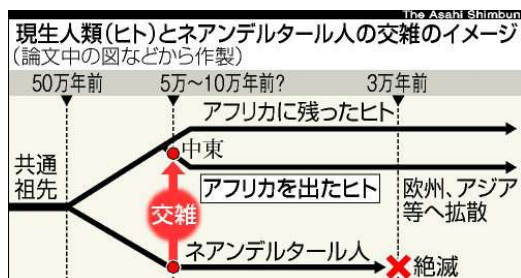
160～150万年前には、脳が大きくなり、歯が小型になったホモ・エレクトウスが現れた。原人ともいわれる。ホモ・エレクトウスもアフリカ東部と南部だけで生活していたが、100万年前くらいからユーラシア大陸へと移動していった。中国の北京原人、インドネシアのジャワ島のジャワ原人などはホモ・エレ

クトウスの分類である。技術の面で、さまざまな石器をはじめとする、本格的な道具の制作が行われるようになった。また火を使用していたことも確認された。

このようにヒトの活動は次第に効率的で、複雑なものへと変化していったのである。

30万～20万年前に、ホモ・エレクトウスはホモ・サピエンスへと進化した。旧人である。ホモ・サピエンスは“知性ある人”という意味で、当時の厳しい氷河期の中でも効率よく食料を獲得することができた。この頃の進化はゆっくりと進んでいったため、ホモ・エレクトウスの最終期とホモ・サピエンスの初期との区別ははっきりとはつけにくい。

ホモ・エレクトウスの子孫としてネアンデルタール人も現生人類の祖先とする説がある。ネアンデルタール人は、10万～3万5000年前頃にヨーロッパや中東の各地で暮らしていた採集狩猟民である。体つきはずんぐりとして身長は160cmくらい、筋肉隆々で100kgを超えていたという。また顔も低頭で大きく、あごの先端が未発達など、現生人類の祖先とみなすにはあまりにも原始的と言われている。そのためネアンデルタール人は人類の進化から枝分かれし絶滅していった種とする説がある。



第2図 ネアンデルタール人の絶滅

実際ネアンデルタール人の姿は約3万年前、現生人類の初期の人々、クロマニヨン人と入れ替わるようにして消えて

しまった。ここから旧人たちはより高度な文明を持つ現生人類により滅ぼされたとする説も言われている。

現生人類の出現やネアンデルタール人の行き先については、まだはっきりとはわかっていないのである。

2万～1万年前の氷河時代末期になると、もはや現生人類と変わりのない特徴を持った人類が、世界各地に現れてくる。まとめて新人と呼ばれ、日本でいえば縄文人や弥生人である彼らは金属を使用するようになる。そして約1万年前に農耕革命が発達し始める。人々は食物を栽培し、動物を家畜化するようになる。その後、様々な文化、技術を習得し、産業革命などを経て、今の我々がいるのである。

4. 地球外生命体

私たちの銀河系には、恒星が3000億程度ある。その恒星が有する惑星のなかで、地球と瓜二つの星は数十億程度ある。そしてわが銀河系のような銀河は宇宙に無数にある。地球が知的生命の存在する唯一の星だとは考えにくい。ただし、知的生命を発見できるかという点と難しい。隣の恒星に行くのも現在の技術では困難である。ほかの惑星に住む知的生命が発する、電波や光などのシグナルを探すというのが現実的であろう。

その宇宙からの謎の電波が豪州のパークス電波望遠鏡で2019年4月、自然のものとは思われない奇妙な信号をとらえた。太陽系から最も近い恒星、ケンタウルス座のプロキシマ・ケンタウリを観測していた時であった。982メガヘルツの電波が5時間以上続いた。

慎重な検討の結果、[パークス](#)天文台では、過去にも施設内の電子レンジに起因する電波の干渉が捉えられていたことがあり、今回も地球外知的生命体の発見につながる信号ではないと結論された。現

在、一層の観測精度を上げて、地球外の天体からの信号を捕獲すべく、懸命の努力が続けられている。

分法もまた意味をなさなくなっているのだ。

(令和3年11月 脱)

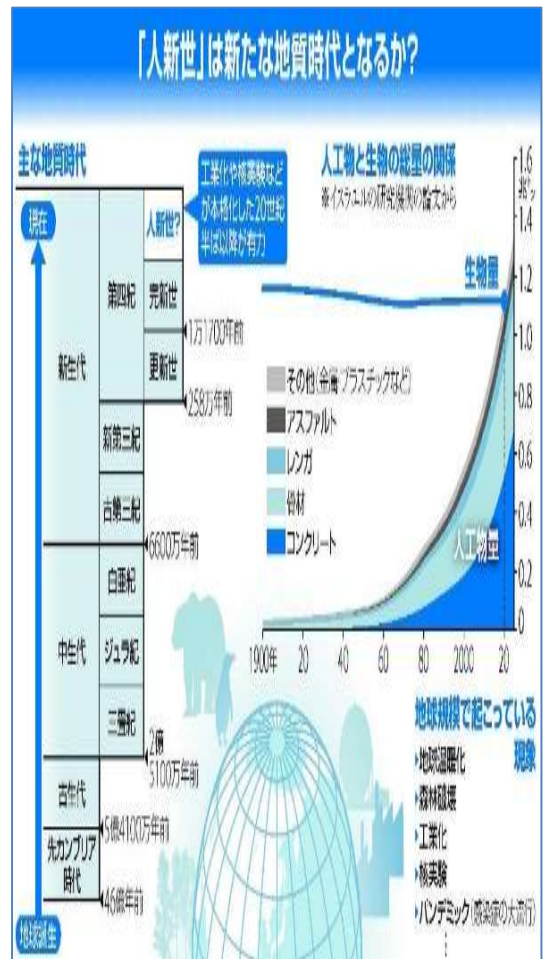
5. あとがき

地球 46 億年の歴史は、地層に残る化石などをもとに区分されている。古生代紀、中生代ジュラ紀などがあり、現在は 1 万 1700 年前から続く「**新生代第四期完新生**」にある。人類の活動が地質に刻まれる時代を、この完新世から独立させようというのが**人新生**である。

どこからが人新生なのか。1950 年代とする考えが有力とされている。核実験による放射性物質、プラスチック、石炭の燃えカスなどが地層に残り、地球的規模で変化が起きた節目として区別しやすいからだという。

今日、人文科学は、人間を超えた視野を獲得し、西洋思考に潜在する人間中心主義を脱中心化しつつある。人新世のアイデアは、こうして、地球科学、考古学、自然人類学、歴史学、文化人類学、生物学、さらには文化表象など、人間と自然のかかわりすべてを対象とする学問へと思考の方向を大きく転換させようとしている。新たな自然学の誕生だ。

人新世のアイデアは、地球環境への人間の影響力を重視するが、そもそも人間は、地球環境に深く依存していたのではなかったのか。そうした考えは、人間と地球環境の切り分け、すなわち人間と自然の分割がほとんど意味をなさない、曖昧なものではないかという議論へ発展していく。自然と人間という二元論が意味をなくす。人新世では、自然と人間の二元論が消滅するだけではない。自然科学と人文科学という学問の二



第3図 地球の歴史

僅か 900 年で
世界一の国土を獲得したロシア
ロシアの膨張は
先住民虐殺の歴史である

川島 順
予科 21-7
航空 7-1
(越谷市)



1. ロシアの古代史

今年の 2 月 24 日、ロシアのウクラナ軍事侵攻が突如として開始された。ウクラナとはどんな国かとネットで調べてみた。

ところが、ロシアのルーツはウクライナのキエフ（キーウ）ではないか。

6 世紀から 7 世紀にかけ東ヨーロッパの東スラブ人の農耕民が現在のウクライナのキエフ付近に定住して町を作り始めた。862 年にノルマン人のリュウリクによってノヴォゴロド公国が建設された。

2. キエフ大公国 ①

882 年オレーグがノヴォゴロド公国を倒し首都をキエフに移しキエフ・ルーシ（キエフ大公国）を建設する。

988 年キエフ大公ウラジミールがギリシャ正教を受け入れキリスト教国家となる。これがロシア正教の始まりである。



① キエフ大公国 882 年

1156 年ユーリ・ドルゴルーキーがモスクワを建設、これがその後モスクワ大公国となる。即ち 1156 年がロシアの国の起源と云うことになる。

3. タタールのくびき

タタールのくびきとはタタール即ちモンゴル・ハーンへの臣従を意味する。

1237 年から 1240 年にかけてのモンゴルの侵攻によりキエフ大公国は滅亡した。キエフ一帯の都市に対するモンゴルの支配はその後 240 年に及ぶが、これをロシアでは「タタールのくびき（軛）」と呼んでいる。

4. モスクワ大公国（1340～1547）

（1）イヴァン三世時代 ②

1283 年モスクワに成立した国家であるが、モンゴルの支配下にあり納税を義務づけられていた。1380 年モスクワ大公ドミトリーはドン川のクリコヴォの闘いでモンゴル軍（キプチャク・ハン軍）を破り独立の道を歩み始めた。

1480 年イヴァン三世（1462－1505）の時にモンゴルに対する納税を拒否し、タタールのくびきからロシアを解放した。また、イヴァン三世の時初めて「ツァーリ（王）」の称号が用いられるようになった。



② モスクワ大公国 イヴァン三世

（2）北方ロシアの統一 ③

1533 年イヴァン三世の子のヴァシーリー三世（1505－1533）は周辺公国

を併合し北東ロシアの統一を略完成させた。



③モスクワ大公国 ヴァシーリー三世

5. ロシア・ツァーリ国（1547～1721）

イヴァン四世（雷帝）（1533～1584）がツァーリの称号を受けてからピョートル一世がロシア帝国の建国を宣言する迄の時期である。

（1）イヴァン四世時代 ④

イヴァン四世時代は、モンゴルが引き上げたウラル山脈以東の地は平坦なシベリア平野が続き、しかもパリ人が好む毛皮が無制限に取れるので、多数のロシア人が東に向かった。イエルマークが率いるコザック兵の集団は1580年から本格的なシベリア制服を開始した。当時のシベリアにいた住民は組織的な軍隊を持っていなかったため、反抗する住民を虐殺しながら容易に東進することが出来た。1605年にはシベリアの略中央にあるエニセイ河にまで到達していた。



④ロシア・ツァーリ国 イヴァン四世

・ポーランド・ロシア戦争

イヴァン四世の死後相続争いが起こり、それに乗じてポーランドはイヴァン四世の子供と称する偽ドミトリーをたててロシアに侵攻し数度に亘りモスクワを占拠するも1610年ロシア派の国民軍によってモスクワは奪回される。

（2）ロマノフ朝時代 ⑤

1613年ロマノフ家のミハイル・ロマノフがツァーリに即位してロマノフ朝が成立する。

ロマノフ朝時代の1619年にはロシアはバイカル湖の線まで領土を広めていた。



⑤ ロシア・ツァーリ国 ロマノフ朝

（3）ピョートル一世時代 ⑥

1682年に即位したピョートル一世は不凍港の獲得に執念を燃やし、1696年オスマン帝国から黒海北東部を獲得した。



⑥ロシア・ツァーリ国 ピョートル一世

1689 年にはシベリアに侵出したロシアは初めて大砲を有する清国と衝突する。その結果、アルグン河とスタノヴォイ山脈（外興安嶺）を国境とするネルチンスク条約を締結した。

6. ロシア帝国（1721～1917）

ピョートル一世がスウェーデンとの戦争（大北方戦争）に勝利し、皇帝の称号を贈られた日から、ロシア・ツァーリ国は「ロシア帝国」と改名された。

（1）カムチャッカ半島 ⑦

1724 年余命幾ばくもないピョートル一世はロシア海軍のベーリングにカムチャッカ半島の探索を命じた。ベーリングは第 1 次のカムチャッカ探検において 1728 年ベーリング海峡を発見した。

当時のカムチャッカ半島にはイテリメン族、ヤクート族、コリャーク族、チュクチ族等が住んでいたが、毛皮を求めて東方に侵出を進めていたロシアのコザック部隊に 1690 年から 1754 年にかけて大量虐殺されて平定された。



⑦ ロシア帝国 カムチャッカ半島

（2）アラスカ ⑧

ベーリングの第 2 次カムチャッカ探検において 1741 年アラスカ南岸のカヤク島を発見し、その部下が上陸した。

1787 年コディアック島に最初のロシアの植民地が築かれた。1799 年北米植民地経営と北太平洋貿易を目的としたロシアの国策会社露米会社が設立された。

露米会社は北アメリカのカリフォルニアまで進出したが、その後、毛皮の枯渇が進み、経営的にも行き詰まっていたので、1867 年僅か 720 万 US ドルでアラスカを米国に譲渡した。



⑧ ロシア帝国 アラスカ

（3）欧州及びコーカサス地方 ⑨

ロシア帝国は 18 世紀初頭から欧州及び黒海とカスピ海の間にあるコーカサス地方に向かって膨張し始めた。

先ず欧州の北に勢力を張っていたスウェーデン王国に対してロシアはデンマーク、ノルウエー、ポーランド、リトアニアとの連合軍で対戦し、初期はスウェーデン優勢なるも、1721 年には連合軍が勝利を収め、ロシアはバルト三国を手に入れた。しかし、スウェーデンとはその後 2 回も大戦を起こし、第二次ロシア・スウェーデン戦ではロシアが勝利し、スウェーデン領であったフィンランドを手に入れた。

欧州の中央ではポーランドと対決、1772 年から 1815 年の 4 回に亘るポーランド分割でロシアはポーランドの東部を奪取する。



⑨ ロシア帝国 欧州・コーカサス地方

南のコーカサス地方ではペルシャ（現在のイラン）及びオスマン帝国（現在のトルコ）と対峙し、1828 年アゼルバイジャンの北部をペルシャから奪取し、オスマン帝国とは 12 回の戦争の末、コーカサス地方のアルメニア、ジョージア（グルジア）、チェチェンを 1801 年から 1861 年にかけて手に入れている。



⑪ ロシア帝国 中央アジア

（４）沿海州 ⑩

アラスカを諦めたロシアは毛皮の代わりに綿花に注目し、中央アジアに向け南下政策をとった。その結果、中国の清朝と衝突を起こした。

1858 年清国とアイグン条約を結んでアムール河以北の領土を獲得し、1860 年の北京条約でウスリー河以東の沿海州を獲得、ウラジオストック港を建設した。なお、ウラジオストックとは「極東を制圧せよ」との意味が含まれている。



⑩ ロシア帝国 沿海州

（５）中央アジア ⑪

ロシア帝国はさらに綿花を求めて中央アジアへの侵略を開始した。最初に現在のカザフスタンにあったカザフ・ハン国を侵略し、1820 年に直接ロシア帝国の統治下に組み入れた。ロシアはさらに南下を進めタジキスタンを 1868 年、ウズベキスタン、キルギスを 1876 年、トルクメニスタンを 1882 年それぞれ、ロシア帝国の統治化に治めた。

（６）日本との関係

- ・ 1792 年ラクスマン根室に来航
- ・ 1855 年日露和親条約を締結、千島列島は択捉島とウループ（得撫島）との間を境界とし、サハリン（樺太）は雑居地とすることが取り決められた。
- ・ 1875 年サンクトペテル条約によってウループ島以北クリル島までは日本領、樺太全島はロシア領となった。
- ・ 日露戦争 1904 年

満州から朝鮮にまで手を伸ばしてきたロシアに対して日本はイギリスと同盟を結びロシアに対抗し、1904 年、日露戦争が始まった。日本軍は日本海海戦でバルチック艦隊を撃滅し、満州でも奉天を陥れ日本の勝利を決定づけた。1905 年米国の仲介でポーツマス条約が結ばれ、日本は満州の利権と南樺太を手に入れた。

- ・ 第二次大戦 1945 年

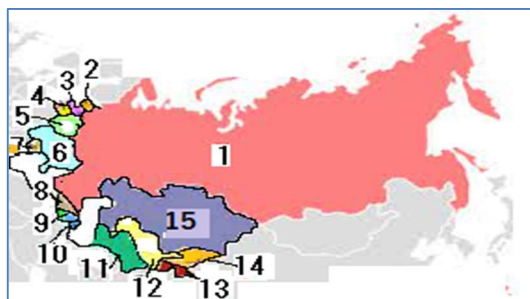
日本がポツダム宣言を受諾した直後、ソ連は北千島及び南樺太に軍事侵入し、北方 4 島を含む千島列島及び南樺太を不法占拠、未だに日本の北方四島の返還交渉に対して応じる姿勢を示そうとしないうばかりか、本年 5 月 9 日には北方 4 島で対独戦勝記念の軍事パレードを初めて大々的に行っている。

7. ソビエト連邦（1917～1991）⑫

1917 年 2 月首都ペテログラートで女子従業員のデモが発生（2 月革命）、さらに 10 月にはトロッキー率いる赤衛隊が武装蜂起（10 月革命）し、ペテロ

グラードの臨時政府を打倒した。その後、赤衛隊は反革命軍の白衛軍との内戦の末これを撃滅し、1922年12月30日にロシア（1）、ザカフカース連邦共和国（現在のアゼルバイジャン（10）、アルメニア（9）、ジョージア（8））、ウクライナ共和国（6）、白ロシア共和国（現在のベラルーシ（5））の四つの社会主義共和国よりなるソビエト連邦が成立した。中央アジアのカザフスタン等の11～15の諸国はそれぞれソビエト社会主義共和国となり、ソビエト共産党の統制下に組み込まれた。

なお、フィンランド、ポーランドは第1次世界大戦の終了の時期にそれぞれ独立している。



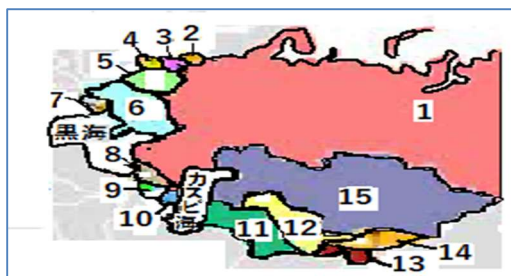
⑫ ソビエト連邦の15の構成国

- | | |
|-------------|-------------|
| 1 ロシア | 2 エストニア |
| 3 ラトビア | 4 リトアニア |
| 5 ベラルーシ | 6 ウクライナ |
| 7 モルドバ | 8 ジョージア |
| 9 アルメニア | 10 アゼルバイジャン |
| 11 トルクメニスタン | |
| 12 ウズベギスタン | |
| 13 タジキスタン | 14 キルギス |
| 15 カザフスタン | |

8. ロシア連邦（1991～）⑬

1991年12月のソビエト連邦共産党が解散し、同年12月25日、ソビエト連邦大統領ミハイル・ゴルバチョフの辞任に伴い、ソビエト連邦は解体され、14の連邦構成共和国は主権

国家として独立した。



⑬ ロシア連邦と独立した14の国

9. おわりに

以上のようにロシアは約900年に亘って周辺諸国を飲み込んで急成長してきて、国土面積約1710平方kmを持つ世界第一の国となった。2位、3位のカナダ、米国の略2倍近くある。

しかも、近年共産主義の国として恐れられてきたが、1991年ゴルバチョフの出現で、普通の国に生れ変わったと思われた。ところが、ロシア連邦の首相として1999年KGB出身のプーチンが出現、チェチェン侵攻の指揮を執り大量虐殺を行った。次いで2代目大統領として独裁政治を始めた。特に再選後4代目大統領となったプーチンは2014年ウクライナに軍事介入しクリミア半島を略取した。さらに今年に入って再度ウクライナに軍事侵攻しウクライナ政権の転覆を謀っている。

その手法は軍事侵攻し住民を虐殺、略奪して恐怖に陥れ住民が避難した土地を略取するという、過去900年に亘って行ってきた周辺諸国に対する侵略手法をそのまま実行している。

ロシアの国民特に中高年は強いロシアを望みプーチンを支持するものが多く、内部改革の可能性が少ない。

秩父155号で紹介した、中共軍の台湾侵攻を防いだ根本博中将のような救世主が現れ、ロシアのウクライナ侵攻の野望を挫く事を願うばかりである。

空自初女性だけのクルーズ C130Hによる空女フライト

前号の秩父 155 号で日本初の女性戦闘機パイロット松島 2 等空尉を紹介しましたが、今回は女性だけのクルーによるフライトの話を紹介します。

航空自衛隊小牧基地の第 1 輸送航空隊 401 飛行隊の樋口 2 空佐は、2020 年 11 月 6 日、戦術輸送機 130H で 5 人の女性クルーだけによる訓練飛行を実現した。60 年を越える小牧基地において機長、副操縦士、航法士、機上整備士、空中輸送員の総てが女性隊員だけのフライトは始めてとのこと。



戦術輸送機 C130H



樋口 2 佐を中心に居並ぶ 5 人のクルー

今回、航法士としてフライトした梅田 2 佐は「夢は叶えるためにあるもの。このような時代の礎を築いてくださった先人と職場の上司、同僚に感謝し、私達はそれぞれ次なる夢に挑む」と一層の飛躍を誓っていた。（防衛日報デジタルより抜粋）

なお、自衛隊の女性隊員の数はどの位であるか。

令和 2 年の防衛白書によれば、女子自衛官の数は 1.8 万人強、全自衛官 23.2 万人強の 7.8 % である。

さらに女性パイロットになると陸海空 3 自衛隊を含めて現役者は 50 人以下に過ぎない。

空自では前述のごとく戦闘機 F15J イーグルや輸送機 C-130H、海自は対潜哨戒ヘリ SH60K、陸自は対戦車ヘリ AH-1S コブラ等の搭乗員である。

パイロットの競争率は 100 倍超で、航空学生採用試験における基準には身長 158 ~ 190 cm、肺活量：女子 2400 cc 以上、血圧：100 ~ 140 mmHg、中距離裸眼視力 0.2 以上、矯正で 1.0 以上、レーシック手術などの近視矯正手術を受けた人はダメ、肥満女性はダメ、入れ墨はダメ等厳しいものである。

しかし、自衛隊は、産休、育休を含めて 3 年間休業可能。庁内託児所を全国 8 カ所に設置。早出遅出勤務を活用した朝方勤務やフレックスタイム制を導入等、既婚女性でも働きやすい職場環境の整備に努めている。（川島記）

埼玉ゆっくり歩こう会

防衛医大から航空公園へ

竹下泰義 陸自70期
(和光市)

令和4年4月17日(日) 11:00
西武新宿線航空公園駅に集合したのは、
59期野村氏、60期川島氏、武藤さん、
陸自64 小林氏夫妻、空自64 柳谷氏、
防衛医大83 西脇氏、竹下陸自70の8
名でした。小林氏から駅前で行動予定の
説明があり、事後防衛医大正門に向かう。

正門で染田英利氏(歯科医で防衛医学
研究センター5号館分室長)の出迎えを
受ける。



防衛医学研究センター前に勢揃い

入門し、道すがら、防衛医大の組織等
の説明を受けた。防衛医学研究センター
5号館分室(戦没者遺骨鑑定センター分
室)は令和2年から厚労省・社会援護
局のもとにあり、染田氏は、防衛省から
出向し厚労省・社会援護局の事業専門官
として、女性3名の助手とともに勤務さ

れている。早速遺骨鑑定についてブリー
フィングを頂いた。

分室の任務は、元素分析による戦没者
遺骨の鑑定及び研究との事。近年日本人
の遺骨が否か疑わしい事件もあり、激戦
地では米国人との区別が必要であり、現
地人や動物の骨を出してくる現地人もあ
り、鑑定が必要となる。米軍は行方不明
者調査局(DPAA)がハワイにあり、
染田氏は、当時の岸田外務大臣、稲田防
衛大臣等共に訪問され、これを機に日本
人と米国人の区別をつける法医学鑑定の
部署が設置された。

遺骨の判別はDNAでは不十分で、
骨・歯の元素分析(安定同位体比分析)
が決め手となり、統計学的手法により生
物の生活史(食性、出身地)の推定が可
能となる。鑑定は、適正なサンプル数が
必要で、現在、抜去歯とともに、どこで
生まれか等生活史をアンケート調査中と
のことでした。事後、2組に分かれ展示
物、分析施設等を見学した。

川島氏から染田氏に、ハルピン第一陸
軍病院長嘉悦中将の自費出版「7000
名のハルピン脱出」の本が防衛医大の図
書館にないかとの質問があった。

13:00頃お暇し、防衛医大病院を
抜けて出門した。食事は「割烹美好」で
13:30予約だったので、途中航空公
園駅前のYS-11を横目に見ながら航
空公園沿いにゆっくり歩く。



航空公園駅前のYS11

割烹美好は、西脇氏のお薦めで決定したが、ランチは美味しく、由緒ある素晴らしいところだった。創業は明治15年（130年前）で、当時フランス空軍大佐がよく利用したそうで、航空公園にまつわる所だ。



美好にて：左手前から野村氏、西脇氏、右奥から小林氏奥様、小林氏、柳谷氏

この料亭は新渡戸稲造等著名人も多く出入りし壁には利用客の写真も多数張ってあった。

各人の紹介、近況、来年のゆっくり歩こう会案も出て有意義な意見交換が出来た。最後に大女将に挨拶も頂き、本会は盛況に終わった。

15:30過ぎに店を出て、航空公園駅まで揃って移動し、流れ解散した。

東村山市の歴史・ 史跡を訪ねる

黒澤利光 陸自76期
(入間市)

令和4年5月15日（日）薄曇り気温22度風なし、東村山駅西口に陸自60期川島氏、陸自58期高岩氏、陸自69期柳澤会長、陸自64期小林氏、陸自76期黒澤の5名集合。若干齟齬があり、駅東口の当市出身「志村けん」の銅像前で待った人と西口で待った人とあり、高岩さんにお手数をおかけ致しました。



志村けんの銅像

西口を出発、西武線沿いの歩道を歩く化成小学校、諏訪神社を経てふるさと歴史館に到着。館内には、機織り機や発掘した縄文の丸木舟が展示され興味深い。奥のコーナーには藍染めの企画展が開催され紺刺子、袴、染色器具などが展示されていた。市の文化財や歴史の変遷も分かりやすく紹介され、武蔵の国久米川宿の様相もよく理解できた。



ふるさと歴史館にて 左より柳澤氏、小林氏、川島氏

西武園線踏切の先に小さなそば屋の暖簾、営業を確認して一休み少し早い昼食、飲物を頂きつつウクライナ戦争、ローン、士官学校などの話題で盛り上がった。店のそばは美味しかった。

信号を渡り徳蔵寺境内へ着く。昭和43年に建てられた、校倉造り2階建ての板碑保存館2階には、国の重要文化財に指定された「元弘の板碑」が保存されていた。この板碑は、新田義貞の鎌倉攻めの史実が実証される貴重なものとか。

資料によれば、新田義貞は元弘3年（1333年）5月8日上州新田郡生品神社に挙兵、鎌倉街道を進軍した。

5月11日新田軍は、入間川にて鎌倉幕府軍（以下幕軍）警戒部隊と接触、同日、小手指ヶ原（埼玉偕行会小林氏の所沢市住居付近）にて幕軍主力と衝突遭遇戦となる。幕軍は、離脱して久米川に後退し鶴翼の陣に布陣して防戦。

5月12日早朝、新田軍は、当初両翼から攻撃し幕軍を分散させ手薄な中央を突き撃破したとか。この時の本陣は八国山であった。

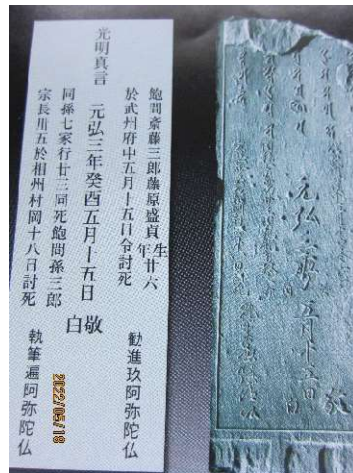
幕軍は、分倍河原（府中市多摩川右岸）へ後退、布陣して鎌倉からの増援を待った。

5月15日、新田軍攻撃するも敗退し

狭山市（堀兼）まで遁走。加勢を得て16日再度攻撃して幕軍を撃破する。

5月18日、新田軍は相州村岡の合戦、21日稲村ヶ崎の合戦に勝利し、22日ついに鎌倉の北条氏を滅亡させた。

この、15日、18日の合戦の場所と3名の討死者名が、秩父産出緑泥片岩の「元弘の板碑」に刻まれている。これにより、太平記（小島法師著）記述の合戦が裏付けられたとのこと。



元弘の板碑 3名の戦死者名が刻まれている

前川にかかる徳蔵寺橋を渡り、バラの花を見つつ住宅地を通り抜け、八国山のふもとの小高い丘に着いた。ここは、細長い公園になっていて久米川古戦場跡の碑が立つ。

久米川の戦いは、前記の通りである。今は住宅が密集していて当時を推測するものは、前川、北川、徳蔵寺付近の丘、八つの国が見えたという八国山くらいか。

八国山には、新田軍の本陣が置かれ「一つ引両」の旗が閃いたことであろう。

本陣跡には將軍塚がある。古戦場跡の碑を眺めつつしばし佇む。



久米川古戦場跡碑、左より高岩氏、川島氏、柳澤氏

予定を終えて、往路をたどり東村山駅西口へ14:10頃到着。

今回は、ゆっくり歩こう会の担当となり初めての参加でした、諸先輩の方々の元気なお姿を拝見し次回に思いを馳せました。計画するコースにつきましては、皆様の声をお聞きして対応したいと思います。今後ともよろしくお願い致します。



事務局だより

世話人会・委員会報告

◎ [報告]

1. 埼玉偕行会

(1) 振武台での観桜会今年も開催できなかった。

(2) 4月から歩こう会が再発足した。

参加者は8名だったが、防衛医大で専ら遺骨収集の話を聞いた。

来年9月以降の予定地を募集中である。ご提案願いたい。

2. 秩父発行

秩父156号(令和4年7月)、7月1日、電子ファイルで発行した。

秩父157号(令和4年10月)は予定通り10月に発行予定である。

【本部報告】

☆世話人会(代表田中正和)

3月11日(金)と5月6日(金)新しい偕行社会議室で世話人会を行った。

本年度の世話人会のメンバーは：

代表田中正和

総務委員長鈴木一直、委員二瓶喜代男

財務・広報委員長田中正和

事業委員長甲斐啓一、委員織田昭

名簿委員長川島順、委員田村正夫

会計監査吉田正人

最近小山満之助、矢可部一敏が他界され、小林實、石塚隆、小山内昭三、鈴木芳雄、瀬戸舜が何れも体調不良にて勇退し、人材難の所、新たに府中市の二瓶喜代男(6-9)が加わってくれた。

全国又は近隣懇親会は本年度は見送り、次年度開催の方向で今後検討する。

平成3年度末の繰越金は約90万円、年予算20万円とすると4年分あ

る。後4~5年度で60期生会の終焉を迎えることになるかも知れない。

次回世話人会は9月2日(金)。

【会員の消息】

訃報

★田中一郎殿(31-10区隊長)

東京都品川区、令和4年6月8日ご逝去。満100歳。ご遺族ご夫人杏奈様。注：60期の総会には常にご夫人同伴でご出席頂きました。

【将校集会所】

☆下記の会報等の寄贈を受けました。

*埼玉偕行だより 第16号(R4年5月)

【読者の声】

秩父155号に対し多数の方々から礼状、感想等を頂く。

◆山崎美千代殿(陸自74)

…まだ収まっていないコロナ禍が吹っ飛んでしまうような、プーチンロシアのウクライナ侵略、日を追うごとに、その残虐性が明らかになって行き、その前時代的な侵略方法は、旧ソ連そのもののようです。先の大戦後77年、国際社会の威信と総力をあげて、必ず狂人的侵略独裁者を退け、戦争犯罪者として糾弾すべきです。再び世界平和を構築するシステムをつくるため、武力による現状変更には絶対屈してはならないと、念じております。……

◆黒澤利光殿(陸自76)

……地元、入間市上藤沢の老人会では、3月30日稲荷山公園へ「桜+ハイキング」と称した行事を企画しました。

会からは、徒歩参加者23名、その他の自主移動参加者13名、計36名が参

加しました。もちろん公園では、管理事務所規制の家族単位（5～6名）に分散しての花見（昼食）です。

老桜は、枝先まで一斉に満開で、こんな満々開の花を見たことはありませんでした。その後、カタクリの花見学を希望者する者15名を残して解散。

公園北の入間川河岸段丘上の展望台へ案内しました、入間川・日高方面への展望がすばらしくしばし佇む。ジグザグの階段を下りますと山裾一面に「カタクリ」が群生して淡赤紫色に咲いていました。

花は、ウツムキかげんでこの姿から、カタクリと名がついたとか。

春の妖精ともいわれる貴重な花を、今年も見ることができ幸運でした。

いつの日にか、ご案内したいものです。
.....

【編集後記】

◆岡本祥一氏の宇宙シリーズ・人類の誕生地球は46億年前、人類は500万年前の誕生、夢のような話である。

◆世界一の国土を持つロシア、まさに侵略略奪の結果である。今のウクライナ侵攻はその再現である。国際世論によってその野望が打ち挫かれることを願うばかりである。

◆歩こう会が再現できた。しかし、加齢により歩ける人が少なくなった。長続きできることを期待したい。

令和4年 埼玉偕行会“ゆっくり歩こう会” 予定表

まとめ役：竹下泰義（陸自70）、黒沢利光（陸自76）

実施月日	集合場所	コース（見所）	担当
9/18（日） 11時	JR代々木駅 出口A1	明治神宮 太田記念美術館（浮世絵）	黒澤
10/16（日） 11:00	JR青梅線御 御嶽駅改札口	玉堂美術館、御嶽溪谷 小沢酒造	黒澤
11/20（日） 11:00	東武野田線 北大宮駅 改札口	埼玉県護国神社、大宮公園 武蔵一宮氷川神社	竹下

【携帯電話】 小林武一 090-9209-7103 竹下泰義 090-7748-1810
黒沢利光 04-2964-7084 田村正夫 080-1111-4530
川島 順 090-2153-2335 福島孝夫 090-4838-6561